

絵本作家黒川先生と恐竜の絵を描こう！

～親子で楽しむワークショップ～

宇佐市民図書館(大分県宇佐市)

URL: [宇佐市民図書館 \(usa-public-library.jp\)](http://usa-public-library.jp)

テーマ

図書館と書店等が連携して行う特色ある読書活動・行事
図書館と書店等が連携した経営・運営

取組概要

絵本作家によるワークショップとサイン会
地元書店によるサイン用絵本販売

取組詳細

- ① 第三次宇佐市子ども読書活動推進計画実施事業として、講演会、原画展やワークショップなど作家と関わりがができる事業を実施。令和4年度は長野ヒデ子先生の講演会、令和5年度は黒川みつひろ先生のワークショップ。サイン用の本を販売。
- ② 図書館の本・雑誌は、地元書店による書店組合を通して購入。

<令和5年度イベント詳細> 10/9 参加者 2-15歳 50名および保護者
・市の広報でイベントお知らせ、QRコードで参加者を募集(先着50名)3日で定員に
・イベント当日 地元書店が館内でサイン用の本などを販売(黒川先生がリスト選定)
・黒川先生による恐竜の体の解説、描き方教室
恐竜クイズ、質問タイム、黒川先生が描いた恐竜の絵をもらえるじゃんけん大会
・終了後サイン会 サインを待っている間、黒川先生が持参した化石を触る時間



恐竜の体について説明する黒川先生。

その後の展開



12月、黒川先生から「ぬりえとめいろ」のデータが届き、福袋の表紙などとして配布。



1月、こどもたちのぬりえと、干支にちなんだ竜・恐竜の本(黒川先生の本・イベントで描いた絵を含む)をギャラリーに展示。



勝つと絵がもらえる、全員参加のじゃんけん大会。会場の絵は黒川先生のデータから掲示。

基本データ
(数値は令和5年現在)

住所
大分県宇佐市大字上田
1017-1
人口
(図書館が所在する市町村)
約5万人
職員数(うち有資格者数)
23人(18人)
蔵書数
約 26万冊

取組の成果と今後

参加者の感想から
・中学1年の息子は、黒川先生の絵本と出会い、図書館に通いつめ、本は全部読みました。まさか先生にお会いできる機会があるとは思っていませんでした。今回のイベントはとてもうれしく思います。
・5歳の子には難しいかと思いましたが、黒川先生がわかりやすく教えてください、子供も楽しんで描いていました。宇佐にお越しいただき本当にありがとうございました。

令和6年度策定予定の第四次子ども読書活動推進計画策定に活かす。